

# 第3回 The 3rd Annual Meeting of Japanese Society of Drug Safety

## 日本医薬品安全性学会学術大会

会 期 2017年7月22日(土)・23(日)

会 場 ホテル メルパルク熊本

### ➤ 特別講演

「医薬品安全性を高めるための育薬の役割」

澤田 康文 (東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座)

### ➤ 理事長講演

「医薬品の交差アレルギーを極める」

宇野 勝次 (共栄堂顧問/千葉科学大学薬学部客員教授)

### ➤ 大会長講演

「腎機能低下患者の医薬品の安全性を担保せよ

～なぜ重篤な有害反応が防げなかったのか～」

平田 純生 (熊本大学薬学部臨床薬理学)



### ➤ 教育講演

「よくわかる気管支喘息の治療とその副作用」

藤森 勝也 (あがの市民病院)

「副作用の考え方と服薬指導・副作用情報検索」

菅野 彊 (株式会社どんぐり工房)

「薬理学視点から考える副作用と相互作用」

山本 雄一郎 (アップル調剤薬局大津店)

「高齢者に安全な薬物療法を提供するコツと理論」

森 直樹 (医療法人愛生会くまもと温石病院)

「腎機能障害と薬のちょっと危険な関係

～上手なつきあい方を探る～」

古久保 拓 (白鷺病院薬剤科)

「中毒性有害反応を防ぐための保険薬局のかかわり」

近藤 悠希 (熊本大学大学院薬剤情報分析学)



## ➤ シンポジウム

### 薬物療法の有効性・安全性向上に向けて薬剤師が果たす役割

オーガナイザー

佐藤光利(明治薬科大学医薬品安全性学研究室)

継田雅美(新潟薬科大学)

- ・マグネシウム製剤が起こす有害事象とマグネシウム製剤による副作用対策 佐藤光利
- ・産婦人科領域において薬剤師に必要な医薬品安全性に関する職能 鈴木典子(共立習志野台病院薬剤科)
- ・がん治療における副作用対策-口内炎治療の新規製剤の開発- 花輪剛久(東京理科大学薬学部)
- ・HIV 感染症領域における医薬品安全対策への薬剤師の関わり 増田純一(国立国際医療研究センター病院)

### 医薬品による過敏性障害について深く考える

オーガナイザー

宇野勝次(共栄堂顧問/千葉科学大学薬学部客員教授)

- ・薬剤性ショック
- ・薬剤熱
- ・薬疹
- ・薬剤性肝障害
- ・薬剤性肺障害

宇野勝次

古川智康(新津医療センター病院薬剤科)

蒲原毅(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

阿部学(新潟薬科大学薬学部)

藤森勝也(あがの市民病院)

### 薬剤性腎障害をいかに防ぐか ~多視点からのアプローチ~

オーガナイザー

古久保 拓(白鷺病院薬剤科)

打谷和記(関西医科大学附属病院薬剤部)

- ・薬剤性腎障害をいかに防ぐか? オーバービュー
- ・薬剤性腎障害の実例から学ぶ原因と対策
- ・機序からみた腎性腎障害の予防と治療
- ・リスクマネジメントからみた薬剤性腎障害の防止策
- ・薬局薬剤師が行う薬剤性腎障害防止のための服薬指導と生活指導 大澤友二(ひまわり薬局)

古久保拓

田中雅幸(関西医科大学附属病院薬剤部)

宮村重幸(熊本中央病院薬局)

有馬純子(鹿児島大学病院薬剤部)

### 精神科用薬のリスクマネージメントの実践

オーガナイザー

三輪高市(鈴鹿医療大学薬学部医療薬学、精神衛生薬学)

- ・認知症治療薬のリスクマネージメント
- ・大学病院としての精神科治療薬への対応 総合病院として、実習施設として
- ・抗精神病薬のリスクマネージメント LAI を含めて
- ・向精神薬(睡眠・不安治療薬)のリスクマネージメント

中村友喜(三重県立こころの医療センター)

佐々木典子(三重大学附属病院薬剤部)

根岸大喜(八代厚生病院)

井上裕子(社会医療法人芳和会菊陽病院)

### 薬局薬剤師による医薬品安全性の担保を考える

オーガナイザー

近藤悠希(熊本大学大学院薬剤情報分析学)

- ・浜松市薬剤師会によるブレアボイド収集からみえるもの
- ・小児薬物療法における医薬品安全性の担保
- ・副作用モニタリングシステムを活用した薬局薬剤師による医薬品安全性監視
- ・「医薬品リスク管理計画(RMP)」を医薬品安全性の担保に役立てる!

伊藤譲(浜松市薬剤師会レモン薬局)

松本康弘(ワタナベ薬局上宮永店)

井上彰夫(ケーアイ調剤薬局)

近藤智子(山口大学医学部附属病院)

### アセトアミノフェンの安全性を担保する ~最新の知見を含めて~

オーガナイザー

石塚洋一(熊本大学大学院薬剤情報分析学)

門脇大介(崇城大学薬学部臨床薬剤学研究室)

- ・アセトアミノフェン投与時の肝機能値の変動
- ・アセトアミノフェンと腎障害の臨床
- ・システマティックレビューおよび医療ビッグデータに見るアセトアミノフェンの有効性と安全性

熊谷雄治(北里大学医学部臨床試験センター)

平田純生(熊本大学薬学部臨床薬理学)

石塚洋一

- ・アセトアミノフェン肝障害に対する新しい抗酸化療法
- ・アセトアミノフェンの腎保護効果

石塚洋一

渡邊博志(熊本大学薬学部薬剤学)

門脇大介

## 若手医薬品安全シンポジウム ～現場の隠れたリスクを発掘する～

オーガナイザー

- 柴田啓智（済生会熊本病院薬剤部）  
近藤悠希（熊本大学大学院薬剤情報分析学）
- ・若手が考える感染と医薬品安全
  - ・安全性と有効性を考慮した新規抗がん薬導入の経験
  - ・若手が考える地域医療と医薬品安全
  - ・若手が考える遺伝子多型と医薬品安全
  - ・若手が考える腎と医薬品安全

- 田中遼大（大分大学医学部附属病院）  
吾妻慧一（がん研究会有明病院薬剤部）  
狩野壮太郎（山鹿いちご薬局）  
守田和憲（済生会熊本病院薬剤部）  
吉田拓弥（白鷺病院薬剤科）

## ➤ ワークショップ

### 1. 腎機能を正確に見極めるための実践ワークショップ

オーガナイザー

- 柴田啓智（済生会熊本病院薬剤部）

### ➤ 2. 重症副作用早期回避のためのシミュレーション PBL

オーガナイザー

- 小茂田昌代（東京理科大学薬学部）  
尾関理恵（東京理科大学薬学部）  
古野喬志（大崎病院東京ハートセンター薬剤部）

## ➤ 医薬品安全性のための「よく分かるセミナー」

### 基礎

1. 「医薬品の副作用に影響を与える環境因子」  
2. 「アレルギー起因薬同定試験の将来」
- 室井延之（赤穂市民病院薬剤部）  
武藤里志（東邦大学薬学部）

### 薬剤師

3. 「ジェネリック医薬品の安全性評価」  
4. 「医薬品安全性管理のための”かかりつけ薬局”の役割」  
5. 「在宅医療における医薬品安全性管理のための薬剤師の役割」  
6. 「医薬品安全性管理に果たす病院薬剤師の役割」
- 外山聡（新潟大学医歯学総合病院）  
北川俊朗（はなみずき薬局）  
西園憲郎（調剤薬局オオバ）  
瀧裕介（菊川市立総合病院薬剤科）

### 副作用回避

7. 「薬疹を疑うときー注目すべき症状と薬剤ー」  
8. 「医薬品による痒み」  
9. 「薬剤性光線過敏症 リスク予測と回避」  
10. 「ポリファーマシーによる有害反応とその回避対策」  
11. 「消毒薬の適正使用と安全管理」  
12. 「薬剤性肝障害を基本から考える」  
13. 「薬剤性腎障害を考える」
- 蒲原毅（横浜市立大学附属センター病院）  
齊藤幹央（新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室）  
尾上誠良（静岡県立大学薬学部）  
前田頼伸（中国労災病院薬剤部）  
継田雅美（新潟薬科大学薬学部）  
薄井健介（東北医科薬科大学薬学部）  
小林道也（北海道医療大学薬学部）

### 薬効別

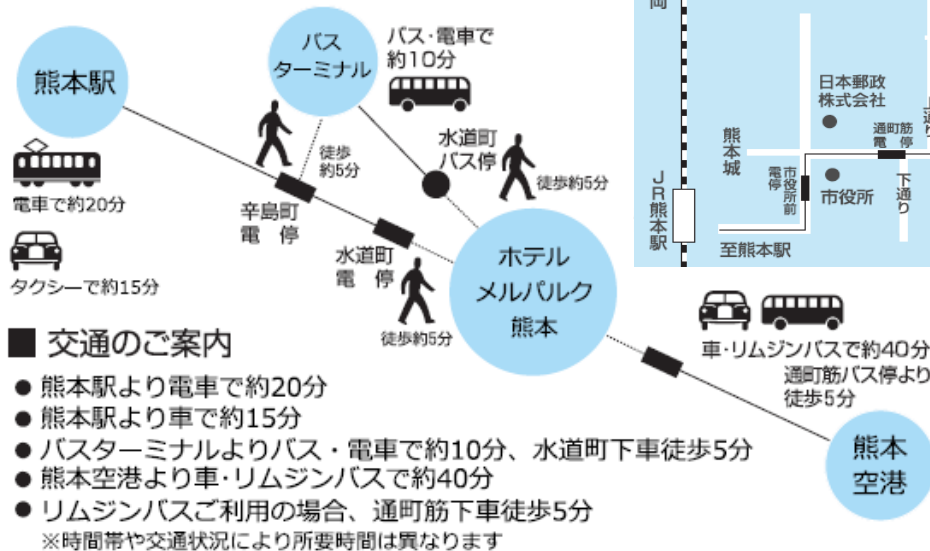
14. 「精神科領域の薬物相互作用」  
15. 「循環用薬の安全性の注意点」  
16. 「経口抗凝固薬の適正使用」  
17. 「抗体医薬の安全性」  
18. 「抗 MRSA 薬を適正に使用するために」  
19. 「抗がん治療における薬剤師の安全性への関与」  
20. 「がん化学療法における副作用管理環境の整備」
- 猿渡淳二（熊本大学大学院薬物治療学）  
小林賢滋（大崎病院東京ハートセンター）  
徳永晃己（済生会熊本病院薬剤部）  
佐藤光利（明治薬科大学医薬品安全性学研究室）  
福岡憲泰（日本大学薬学部病院薬学研究室）  
松尾宏一（福岡大学薬学部）  
高柳和伸（倉敷中央病院）

### 安全性

21. 「医薬品の副作用と遺伝子多型」  
22. 「薬剤性血液障害にアレルギー反応は関与するのか？」
- 北市清幸（岐阜薬科大医療薬剤学大講座）  
阿部学（新潟薬科大学薬学部）

## ➤ 会場について

会 場: ホテル メルパルク熊本  
 住 所: 〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町 14-1  
 電 話: 096-355-6311



## ➤ 参加費について

### 学術大会参加費

	会 員	非会員	学生会員	学生非会員
事前登録	5,000円	10,000円	無料	1,000円
当 日	8,000円	15,000円	1,000円	2,000円

### 懇親会費

	一 般	学 生
事前登録	5,000円	2,000円
当 日	6,000円	4,000円

日 時: 2017年7月22日(土)  
 18:00~20:00(予定)  
 場 所: ホテルメルパルク熊本 2階 白川



日本医薬品安全性学会

熊本の夏は暑いです。クールビズでやりましょう！

【主 催】 日本医薬品安全性学会  
 【大会事務局】 熊本大学薬学部臨床薬理学 担当者: 門脇大介 (e-mail: rinyaku@kumamoto-u.ac.jp)  
 〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5-1 / TEL&FAX: 096-371-4856  
 【運営事務局】 株式会社 JTB ビジネスサポート九州 (e-mail: jasds2017@kys.jtb.jp)  
 〒810-0072 福岡市中央区長浜 1 丁目 1-35 新 KBC ビル 6F  
 TEL: 092-751-3244 / FAX: 092-751-3250